



2025年JAF東日本ラリー選手権シリーズ第1戦

MOSCO



嬬 恋 村 モータースポーツ推進機構







目 次

1.	概要	
2.	組織	3
3.	プログラム	s5
4.	エントリー	6
5.	保険	8
6.	広告および	ゾラリープレート9
7.	タイヤ	9
8.	燃料	9
9.	レッキ	9
10.	参加確認	
11.	車検、シー	-リング、マーキング10
12.	その他の	手続き11
13.	マーシャル	vの識別12
14.	賞典	
15.	再車検お。	よび抗議13
App	endix 1.	アイテナリー14
App	endix 2.	レッキスケジュール
App	endix 3.	コンペテーターリレーション 16
App	endix 4.	広告およびラリープレート17
App	endix 5.	SAS トラッキングマニュアル17
App	endix 7.	スタートシーケンス18
App	endix 9.	スタッドタイヤ







1. 概 要

1.1 一般

Rally of Tsumagoi 2025 は、FIA 国際競技規則(及びその附則書)、2025 年 FIA 地域ラリー競技規則および、日本自動車連盟(JAF)国内規則、JAF 日本ラリー選手権規則 2025 及び本附則に準拠して開催される。本規則書の修正・変更・改訂は、番号と日付の入ったブリテン(主催者またはスチュワードが発行するもの)によってのみ発表される。

追加情報は、1月4日に発行されるラリーガイド2に掲載される予定である。 レギュレーションとブリテンに疑義が生じた場合、英語版が拘束力を持つ。 2025年 FIA 地域ラリー競技規則は、http://www.fia.com/sport/regulationsを参照可能。

1.2 路面

スペシャルステージはすべてターマック路に積雪および凍結路面の走行となる。

1.3 距離

スペシャルステージの距離 48.96 km 総走行距離 304.22 km

2. 組 織

2.1.1 FIA タイトル

- FIA International Rally

2.1.2 JAF タイトル

-2025 年 JAF 東日本ラリー選手権 第1戦

2.2 ビザ番号 - FIA & ASN

JAF 公認番号 2025-0001 Issued on 29th January 2025

2.3 主催者の氏名、住所、連絡先

主催者 トヨタモータースポーツクラブ(TMSC)

http://toyota-motorsports-club.jp/

NPO 法人 M.O.S.C.O. http://www.n-mosco.com

大会運営事務局 NPO 法人 MOSCO

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-13

電話番号:+81 (0) 27 386 4365 ファックス:+81 (0) 27 386 4375

電子メール entry@rally-tsumagoi.com (競技参加者の問い合わせ先)

info@rally-tsumagoi.com (その他の問い合わせ先)

ウェブサイト https://rally-tsumagoi.com

フェイスブック https://www.facebook.com/bicc.rallyofTSUMAGOI







2.4 大会役員

 大会会長
 熊川 栄 嬬恋村長

 大会顧問
 関谷 正徳 TMSC 会長

 渡辺 栄志 嬬恋村商工会長

無応行同工公及 同村 径朗 (-社)嬬恋村観光協会長 渡瀬 達生 バラギ高原観光協会長 村松 哲郎 浅間高原観光協会長 佐藤 洋司 鹿沢温泉観光協会長 塚本 亨 万座温泉観光協会長

2.5 組織委員会

組織委員長高桑 春雄MOSCO組織委員西窪 良行ASAMA小関 高幸JAC鈴木 博MOSCO並木 衛NUTS

2.6 審査委員会

審査委員長 小口 貴久 審査委員 西井 敏則

2.7 競技役員

競技長(COC) 嘉屋 賢二 副競技長(DCOC) 藤田 充宏 競技長補佐(コース担当) 福村 幸則 競技長補佐(計時担当) 黒崎 直樹 競技長補佐(リザルト) 山口 昌也 事務局長 高橋 浩司 事務局長補佐 堀口 幹城 染宮 弘和 救急委員長(CSO) 医師団長(CMO) 大島 正行 織原 敏明 技術委員長 コンペティターリレーション 後藤 茂行 サービスパークコーディネーター 杉村 卓哉 Web コーディネーター 小関 高幸

2.8 ラリーヘッドクオーター(Rally HQ)

施設の名称 ホテル軽井沢1130 住所 〒377-1402 群馬県吾妻郡嬬恋村鎌原 1453-2

電話番号 Rally HQ 専用電話 027-386-4365(大会事務局より転送)

電子メール info@rally-tsumagoi.com ウェブサイト https://rally-tsumagoi.com

ラリー本部 2 月 7 日(金)から 2 月 9 日(日)まで開設する。

2.9 公式掲示板

公式掲示板はデジタル通知のみとし、スポーティティ・アプリと大会公式サイト https://rally-tsumagoi.com に表示される。物理的な公式掲示板の設置は行わない。デジタル掲示板に掲載された文書は、スポーティティ・アプリから通知される。イベントコード: *ROT2025*

2.10 イベント中の一般的および個別的なコミュニケーション

すべてのラリー役員(ラリーコントロール/競技長、ラリー事務局、CRO、審査委員、オブザーバー等)と参加者/クルーの間の一般的および個別のコミュニケーションは、可能な限り電子的に行われる(電子メール)。

4







このため、各参加者は、公式通知を受け取る権限を持つ 1 名と、クルー1名それぞれの連絡先(携帯電話、E メール)を、遅くとも 1 月 26 日(日)までに指名すること。

フォームの入手先 https://rally-tsumagoi.com/competitors/documents/.

クルー以外の登録者はレッキ時およびラリー期間中、サービスパーク/本部に連絡可能な人物であることが望ましい。

この連絡先は、一般的な連絡と個別の連絡の両方に使用される。受信確認が必要な場合は、この連絡先からコンペティターリレーション(CRO)にも返信することが義務付けられる。

CRO 後藤 茂行, email:cro2@rally-japan.jp TEL: (080-7019-9564)

3. プログラム

3.1 大会前のスケジュール

0.1 人会前のスプラエール
12月17日(火)
参加申込受付開始
メディア登録申請受付開始日
1月10日(金)
参加申込受付終了
メディア登録申請受付終了
1月17日(金)
エントリーリスト公開
1月30日(木)
ロードブック・ルートマップ発行 - デジタル公式掲示板

3.2 大会期間中のスケジュール(時刻は日本標準時(=UTC+9))

2月7日(金)	2月7日(金)					
10:00 - 18:30	ラリーHQ 開設時間	ホテル軽井沢1130				
10:30	公式掲示板設置	https://www.rally-tsumagoi.com				
10:30 - 11:00	参加受付/レッキ受付	ラリ―HQ				
	ロードブック他資料等配布					
11:00 -	サービスパークオープン	ホテル軽井沢1130				
11:30 - 15:00	レッキ					
13:00 - 15:00	メディア受付	ラリ―HQ				
13:30 - 17:00	公式車両検査	ホテル軽井沢1130				
17:00 -	第1回審査委員会	ホテル軽井沢1130審査委員室				
17:30 -	Leg1 スタートリスト発行	https://www.rally-tsumagoi.com				
2月8日(土)						
08:00 - 20:00	ラリーHQ 開設時間	ホテル軽井沢1130				
09:00 -	LEG1 ラリースタート	ホテル軽井沢1130				
16:25 - (予定)	LEG1 フィニッシュ (パルクフェルメ IN)	ホテル軽井沢1130				
19:00	LEG2 スタートリスト発行	https://www.rally-tsumagoi.com				
19:00 -	ウエルカムパーティー	ホテル軽井沢1130				

5







2月9日(日)						
07:00 - 18:00	ラリーHQ 開設時間	ホテル軽井沢1130				
08:00 -	LEG2 スタート(パルクフェルメ OUT)	ホテル軽井沢1130				
13:42 - (予定)	ラリーフィニッシュ	ホテル軽井沢1130				
13:50 - (予定)	最終車両検査	ホテル軽井沢1130				
15:00 (予定)	暫定結果発表	https://www.rally-tsumagoi.com				
15:30 (予定)	正式結果発表	https://www.rally-tsumagoi.com				
15:30 (予定)	表彰式	ホテル軽井沢1130				

4. エントリー

4.1 エントリーの受付期間

参加受付開始 2024 年 12 月 17 日(火) 9:00

参加受付締切 2025 年 1月10日(金) 21:00まで

4.2 エントリー手順

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、<u>申込み期間中に上記大会事務局</u> (entry@rally=tsumagoi.com)にE-mail にて申込むこと。

(郵送/FAXでの申込は受け付けない)

下記のエントリーフォームのうち、誓約書は署名し参加確認時に提出のこと。

エントリー時提出書類

- ・エントリーフォーム
- 1) エントリーフォーム
- 2) レッキ登録・大会中の連絡先・シード情報
- 3) ライセンス登録
- 4) プロモーション情報
- 5) 免責宣誓書(参加確認時に原本提出)
- ・エントリーブックレット/オーダーフォーム
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・車検証のコピー(日本国内で登録された車両)
- ・車検証の写しまたは車両登録国が発行するカルネ 証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又、ラリー保険申込書
- ・画像データ(ドライバー・コドライバー・参加車両)

4.3 参加台数および参加受理

- **4.3.1** 競技会の総参加台数は 40 台までとする。尚、参加受理はインターナショナル参加者、東日本選手権参加者の順を優先し受理する。
- 4.3.2 参加受理は 1 月 17 日またはそれ以前に「Rally of Tsumagoi 2025」の公式 Web サイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。







4.3.3 参加車両およびクラス区分

FIA インターナショナルラリー

参加可能な車両は、2025 FIA 地域ラリー競技規則 第 12 条および 2025 FIA 地域ラリー競技規則 V4 (APRC) 第 12 条に準拠した車両(参加を認められた国・地域別車両を含む)、車両クラスは 2025 FIA 地域ラリー競技規則第 12.1 条に規定するとおりとする。

東日本ラリー選手権

2025 年 JAF 日本ラリー選手権規定、第3章に適合する車両。

4.4 参加費・パッケージ

すべての参加者

1台 85,000円(税別)

上記費用には、クルー2名分のホテル軽井沢1130の宿泊費用(2月7日(金)および8日(土)、ツインルームに2名の宿泊)が含まれ、4.5エントリーパッケージの内容が含まれる。

また参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1 件につき 5,000 円の事務手数料を必要とする。

4.4.1 臨時運行許可証について

FIA インターナショナルクラスに参加する車両は、Rally2、JP4、AP4 など臨時運行許可証(仮ナンバープレート)で参加可能とする。その場合上記金額に加えて、臨時運行許可証取得代金が必要であり、エントリーブックレットに記入して申し込むこと。

臨時運行許可証取得代金 1台 30,000円 (自賠責保険料は含まない)

4.5 Entry packages

	International Rally	東日本ラリー選手権	
ラリーガイド1	Webサイト	Webサイト	
特別規則書	Webサイト	Webサイト	
ラリーガイド2	Webサイト	Webサイト	
ロードブック	1	1	
ルートマップ	1	1	
公式プログラム	2	2	
エントラントパス	2	2	
サービスクルーパス	5	5	
サービス車両通行証	1	1	
ウエルカムパーティー券	2	2	
サービスパークスペース	5m × 5m	5m × 5m	

上記記載の書類やパスの追加およびサービススペースの追加はエントリーブックレットに記載し申込むこと。







4.6 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、その他の支払いは申込と同時に下記銀行口座に日本円にて振込のこと。

振込先

【銀 行 名】 群馬銀行

【店 名】沼田支店(210)

【預金種目】普通預金

【口座番号】1482223

【口座名義】

 トクティヒェィリカッドウホウジン
 モ ス コ

 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.

【略称】トクヒ) モスコ

Wire Transfer Instructions

Payment Currency : Japan, Yen (JPY) Bank Name: Gunma Bank Numata-branch

City, Province or Territory: Numata-ctiy Gunma

Country: Japan

Bank Account Number: 210-1482223

Account Name: Tokuteihieirikatsudouhoujin

M.O.S.C.O.

Swift Number: GUMAJPJT

クレジットカードでお支払い希望の方は下記の Web サイトより、お支払いください。 https://www.n-mosco.com/checkout/



4.7 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合(事務手数料 2,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合(振り込み手数料を差引全額返金)

但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害や新型コロナウイルスによる移動制限により開催を取りや める状況になった場合は総参加費用の70%程度を返金する。

3) 参加者が不可抗力(各自の ASN により正当に証明された場合)により出走できなくなった場合は総参加 費用の 50%を返金する

5. 保 険

5.1 海外登録車両の保険について

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入すること。 海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で付保される。 オーガナイザーの用意する保険は LEG1 スタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までが有効 となる。たとえオーガナイザーの発行するプレートを付けていても、すべてのサービス用車両は本ラリーの正式 な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはならない。

5.2 日本国内登録車両 競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。 保険金額は対人 2000 万円以上、対物 200 万円以上、搭乗者 1000 万円以上とする。 搭乗者については JMRC 共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入の方、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付する。 エントリー・オーダーフォームに記載の上、所定の費用をお支払いください。







6. 広告およびラリープレート

6.1 ウインドウ

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cm を超えないものとする。

6.2 任意広告

参加者は附則4に従ってオーガナイザーの指定する広告スペースを確保しなければならない。

6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

6.4 ラリープレートと競技用ゼッケン

主催者は、2025年FIA地域ラリー競技規則第27条に基づき、ラリープレートと競技番号を提供する。それらは、公式車検に持ち込まれる前に附則に定められた通りに貼付され、ラリー期間中、見える位置になければならない。ラリープレート、競技ナンバーを紛失した場合、54,000円の罰金を科す。

7. タイヤ

7.1 使用タイヤ

4WD 車両はスタッドレスタイヤに限り使用可能とする。

2WD 車両は競技長が使用を認めた場合のみスタッドタイヤの使用を認める。

スタッドタイヤの詳細は附則7を参照のこと。

7.2 使用本数

タイヤの使用本数に制限はない。

8. 燃料

Rally of Tsumagoi 2025 では、有鉛燃料の使用は許可されていない。無鉛燃料のみが許可されています。日本国内において許容される燃料の鉛含有量は、JIS K2255 の試験方法に基づき、Og/リットルである。公式車検後、ラリー終了までロードブックの指定ガソリンスタンドでのみ給油が可能である。

9. レッキ

- 9.1 レッキは2月7日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 9.2 レッキ受付は参加受付と同時に 2 月 7 日(金)10:30~11:00 にラリーHQ にて行われ、各クルーは車両識別カードを受け取ること。
- 9.3 レッキスケジュールの詳細については附則 2 に従うこと。

9.4 クルーの厳守事項

- 9.4.1 本競技に使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とする。参加者が各自手配すること。
- 9.4.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。
- **9.4.3** 各クルーは、各スペシャルステージを 2 回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 つのステージとして 1 か所で 2 回の走行とする。







9.5 交通規制

- 9.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則書や公式通知で通知される、オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動向を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合がある。
- 9.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。 これに違反した場合は 2025FIA 地域ラリー規定 34.2 条により大会審査委員会によって罰則を課す。

9.6 レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、一般車用スノータイヤとする。(競技用タイヤは使用禁止)

10. 参加確認

10.1提出書類

- 1) 国内運転免許証または日本国内で有効な運転許可証
- 2) エントラント及び競技ライセンス(国際クラス参加者はエントラントライセンス必須)
- 3) 車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証
- 4) 免責宣誓書
- 5) パスポートのコピーと ASN 認証 (海外クルー)
- *上記は全てエントリーフォームとともに事前に email 添付にて送付していなければならない。

10.2 参加確認日程

場所:ラリーHQ

日時: 2025年2月7日(金)10:30~11:00

※ レッキ受付時に同時に行う。

11. 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

11.1 公式車検の場所と日時

場所:ホテル軽井沢1130公式車両検査エリア日時:2025年2月7日(金)13:30~17:00

規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、スタートできない。 但し、競技会審査委員会が修正時間を与え、時間内に修正し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

11.2 マッドフラップ

競技車両には FIA 国際競技規則付則 J 項 252.7.7 に準拠したマッドフラップを装着することができる。

11.3 ウインドウ/ネット

リヤサイドウインドウおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認める。詳細については FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.11 条に従うこと。

11.4 クルーの安全器材

2025 年国内競技車両規則第 5 編 細則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する細則に従ったヘルメット、レーシングスーツ、FHR システムを着用すること。また、グローブも着用すること(コ・ドライバーは任意)。







11.5 騒音レベル

FIA カルネで一時的に輸入される車両は、登録国の基準値以下の騒音でなければならない。

国内車両は、車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または公益法人日本自動車研究所(JARI)株式会社JQR 財団法人日本自動車輸送技術協会の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

11.6 イグニッションスイッチ

FIA インターナショナルラリー参加車両は、FIA 国際競技規則付則 J 項 253.13 に準拠したイグニッション/キルスイッチを装備しなければならない。

11.7 消火器

FIA インターナショナルラリー参加車両は、FIA 国際競技規則 2025 年版附則 J の 253.7 条に準拠した消火器を装備しなければならない。

国内車両は JAF 国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている仕様の消火器を搭載すること。

11.8 安全燃料タンク

安全燃料タンクを装着する競技車両は、FIA 国際競技規則付則 J 項第 253.14 号に定める FIA 公認安全燃料タンクを装着しなければならない。 FIA テクニカルリスト No.1 参照。

https://www.fia.com/regulation/category/761

燃料タンクには、FIA 規則に基づく燃料補給用カップリングが装備されていなければならない。

耐火構造の隔壁によってコックピットから完全に分離された安全燃料タンク(例:トランク内)を持つ場合、標準的な燃料補給ポンプから直接燃料を補給できるよう、標準的なスクリューキャップを装備することができる。

本ラリーの給油所ではポンプ燃料が使用されるため、FIA 規則に基づく給油カップリングを装着した車両は、給油アダプター(ファンネル)を車両に取り付け、公式車検時にチェックを受けなければならない。

11.9 競技車両に搭載するもの

競技車両は、救急箱、赤色シグナルライト、牽引ロープ、反射三角形 2 個、A3 の OK/SOS サイン2枚を装備しなければならない。

11.10 GPS セーフティートラッキングシステム

本ラリーでは RallyStream 社製 GPS セーフティートラッキングシステムを使用する。(細則 5 を参照) また全車 同一条件でのトラッキングを行うため、使用するスマートフォン端末・SIM カード・充電ケーブルはオーガナイザー が用意し、レッキ受付時に参加者に貸与する。ラリー終了後は速やかに HQ に返却すること。

貸与費用 1 セット 11,000 円 税込み (エントリーブックレットに記載し申込のこと)

11.11 車載カメラ

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要となる。

また、カメラの取り付け状態は FIA 国際モータースポーツ競技規則付則 J 項第 253 条 2 項に準拠し、公式車両検査までに取り付けられていなければならない。

※今年より車載カメラの取り付け状態は安全確保のため厳しく制限されているので注意のこと。

12. そのほかの手続き

12.1 ラリースタート

2月8日(土) 9:00 よりホテル軽井沢1130 駐車場にてラリースタートする。 スタートリストにて発表される時間に基づき、オフィシャルの指示に従ってスタートすること。

TC0 に遅れて到着した場合のペナルティーは 30,000 円とする。

12.2 スタートリスト







12.2.1 各クルーのスタート時刻の発表は公式 Web サイトにて行なう。

LEG1 スタートリスト公示 2月7日(金) 17:30 LEG2 スタートリスト公示 2月8日(土) 19:00(予定)

12.3 スペシャルステージ

- 12.3.1 スペシャルステージ区間の計時は 10 分の 1 秒単位で行われる。
- 12.3.2 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。スタートシーケンスは Appendix 6 を参照。
- 12.3.3 スペシャルステージでの事故・赤旗発生時、FIA 地域ラリー競技規則 53.3 および.53.5 を遵守しなければならない。

12.4 再出走(リスタート)

- LEG1 離脱後の再出走について
- **12.4.1** クルーの希望により、LEG1 の LEG 離脱後、車両が出走可能な場合は、リスタート として次の LEG を 出走することができる。
- 12.4.2 クルーは、LEG2 の自車スタート時刻30分前までに、再車検を受けること。 再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。
- 12.4.3 再スタートしたクルーには、10分のタイムペナルティが適用される。
- 12.4.4 LEG2 でリタイアしたクルーは、最終結果に含まれない。

12.5 ラリーフィニッシュ

2月9日(日) 13:40 頃よりホテル軽井沢1130 駐車場にてラリーフィニッシュとなる。

12.6 損害の補償

12.6.1 参加車両およびその付属品の破損、第三者への損害については、クルーの責任となる。運転者は、自己の責任において行動しなければならない。参加者は、FIA、JAF、主催者、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁が損害や事故について一切の責任を免除されることを了承すること。

12.6.2 いかなる場合においても、競技中に発生した主催者、競技役員の車両、その装備品、道路施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)の事故については、参加者が責任を負うものとする。

12.7 ラリー中のオフィシャルタイム

ラリーの公式時刻は JST(日本標準時: UTC+09:00)となる。

13. マーシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	水色のタバードに白文字
スペシャルステージコマンダー	赤色のタバードに白色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに青マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	オレンジタバードに白色文字
セーフティーマーシャル	オレンジタバードに白色文字
メディカル要員	白色タバードにMEDICAL表示
選手リレーション役員	赤色タバードに白文字
技術役委員	黒色タバードに白色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

12







14. 賞典

14.1 FIA International Rally

なし

14.2 2025 年 JAF 東日本ラリー選手権

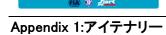
BC-1クラス 各クラス1位~3位 盾、副賞 4位~6位 副賞 BC-2およびBC-3クラス 各クラス1位 盾、副賞

15. 再車検

再車検/最終チェック

最終チェックの対象となる車両は、チーム代表者、メカニック、クルーのいずれかの立会いが必要である。

場所: ホテル軽井沢1130 再車検エリア日時: 2025年2月9日 13:50(予定)~







International Rally of Tsumagoi 2025 ITINERARY

	Saturday 8 February 2025				e 06:41 et 17:19	Ver.1.3 2025-01-28	
TC/SS	LOCATION	ss	Distance Liaison	Total	Target time	First car due	
TC 0	Start - Hotel karuizawa1130					9:00	Γ
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(16.35)	(58.69)	(75.04)			
TC 1	Omae		20.31	20.31	0:45	9:45	
SS 1	Omae Suzaka 1	5.48				9:48	ı
TC 2	Kadokai		20.62	26.10	0:55	10:43	١
SS 2	Kadokai Panorama 1	5.39				10:46	٠
TC 3	Omae		10.91	16.30	0:40	11:26	
SS 3	Omae Suzaka 2	5.48				11:29	•
RZ 1	Refuel - J A 嬬恋村 干俣SS		[6.85]		(0:43)	(12:12)	١
KZ I	Distance to next refuel	(10.87)	(50.75)	(61.62)			١
TC 3A	Service IN		23.53	29.01	1:15	12:44	ı
	Service A (Hotel karuizawa1130)	(16.35)	(75.37)	(91.72)	0:30		
TC 3B	Service OUT & Regroup IN					13:14	Ĺ
TC 3C	Regroup OUT				0:15	13:29	
TC 4	Kadokai		16.31	16.31	0:40	14:09	
SS 4	Kadokai Panorama 2	5.39				14:12	ı
TC 5	Omae		10.91	16.30	0:40	14:52	ı
SS 5	Omae Suzaka 3	5.48				14:55	
RZ 2	Refuel - J A 嬬恋村 干俣SS		[6.85]		(0:38)	(15:33)	l
NZ Z	Distance to next refuel	(5.48)	(43.83)	(49.31)			ľ
TC 5A	Service IN		23.53	29.01	1:15	16:10	l
	Service B (Hotel karuizawa1130)	(10.87)	(50.75)	(61.62)	0:45		
TC 5B	Service OUT & Parc Fermé IN					16:55	
	at TC5B: Early check-in allowed						ſ

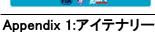
27.22

126.12

153.34

14

Saturday totals









International Rally of Tsumagoi 2025 ITINERARY

Sunday 9 February 2025				Sunrise 06:41		Ver.1.3	
	Sunday 9 February 2025			Sunse	t 17:19	2025-01-28	l
TC/SS	LOCATION	ss	Distance Liaison	Total	Target time	First car due	1
TC 5C	Parc Fermé OUT & Service IN	33	Liaison	TOTAL	ume	8:00	r
	Service C (Hotel karuizawa1130)				0:10		İ
TC 5D	Service OUT					8:10	Ì
TC 6	Omae		20.30	20.30	0:45	8:55	ı
SS 6	Omae Suzaka 4	5.48				8:58	ı
RZ 3	Refuel - J A 嬬恋村 干俣SS		[6.85]		(0:36)	(9:34)	ı
NZ J	Distance to finish	(16.26)	(101.99)	(118.25)			ı
TC 7	Kadokai		20.62	26.10	1:10	10:08	ı
SS 7	Kadokai Panorama 3	5.39				10:11	ı
TC 7A	Service IN		23.65	29.04	0:55	11:06	ı
	Service D (Hotel karuizawa1130)	(10.87)	(64.57)	(75.44)	0:20		I
TC 7B	Service OUT & Regroup IN					11:26	ĺ
TC 7C	Regroup OUT				0:15	11:41	I
TC 8	Omae		20.30	20.30	0:45	12:26	ı
SS 8	Omae Suzaka 5	5.48				12:29	l
TC 9	Kadokai		20.62	26.10	0:55	13:24	ı
SS 9	Kadokai Panorama 4	5.39				13:27	l
TC 9A	Holding IN - Podium Finish (Hotel karuizawa1130)	23.65	29.04	0:55	14:22	l
	Parc Fermé IN (Hotel karuizawa1130)					(14:30)	I
	at TC9A: Early check-in allowed			•			ĺ

Sunday totals	21.74	129.14	150.88

Totals of the Rally							
		SS	Liaison	Total	%		
Saturday 8 February 2025 - 5 SS Section 1 , 2		27.22	126.12	153.34	17.8%		
Sunday 9 February Section 3 , 4	2025 - 4 SS	21.74	129.14	150.88	14.4%		
Total	9 SS	48.96	255.26	304.22	16.1%		







Appendix 2: レッキスケジュール

2月7日(金)Friday 7th February

2025/2/7 FRI

Stage Open Time	Stage	SS	走行 可能数	Dist.
11:30~14:30	Kadokai Panorama	SS2,4	2回	5.39km
12:00~15:00	Omae Suzaka	SS1,3, 5	2回	5.48km

Times shown are for stage entry.

Appendix 3 - コンペティターリレーション(CRO)



後藤茂行
Phone 080 7019 9564
Emaik cro2@rally-japan.jp

CROにはEメール、電話にて問い合わせのこと。

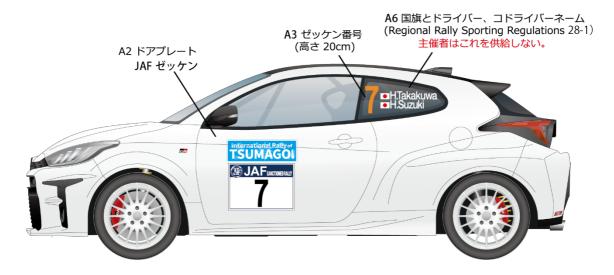






Appendix 4:広告およびラリープレート





Appendix 5: ラリーストリームコンペティターのユーザーマニュアル。

Safety Tracking Device のインストールおよび操作方法は、以下のリンクから入手可能です。

Tracker Competitor user manual.

https://www.rallystream.net/competitor/







Appendix 6:スタートシーケンス

スタートクロックシーケンス及び手順

10:00

前車スタート時刻(00秒)より5秒間、青シグナルを維持する

10:00

05秒より19秒まで現在時分秒を表示する

10:00 40

40秒前よりカウントダウンを開始する

10:00 15

15秒前よりカウントダウンが赤文字となる

10:00

5秒前に黄シグナル5個表示となる

10:00

4秒前に黃シグナル4個表示となる

10:00

3秒前に黄シグナル3個表示となる

10:00

2秒前に黄シグナル2個表示となる

10:00

1秒前に黄シグナル1個表示となる

10:00

00秒に青シグナル5個表示となる

クロック故障の場合は、クルーに聞こえる十分大きな声で 30秒ー15秒ー10秒ー5秒ー4秒ー3秒ー2秒ー1秒の順にカウントダウンを行う







Appendix 7:スタッドタイヤ

スタッドタイヤの使用について

2輪駆動の車両で参加される皆様はスタットタイヤの使用を認めます。

2019 年までは JAF 国内競技車両規則 第 2 編 ラリー車両規則 第 3 章 6 条によりスタッドタイヤの使用は規制 おり、2 輪駆動車は積雪の多い SS コースではタイヤチェーンを装着して走行しておりました。しかし走行中 にタイヤチェーンが切れたり、外れたりと危険な状況での走行が幾度か確認されたため、2022 年より JAF に対し国内ラリーにおけるスタッドタイヤの使用に関する特認申請を提出し承認となっております。 スタッドタイヤの仕様下記の通りとしますので、参加を予定されている方は準備の参考としてください。

1. 使用タイヤ

日本の公道走行で走行可能なスノータイヤ。および規則書付則に適合するスタッドタイヤ。 使用予定のスタッドタイヤは、車検時にスタッドの形状および本数、突出量を確認する。 スタッドタイヤに関しては、コースの積雪状況により使用を競技長が禁ずる場合がある。 スタッドの突出量が規定を超えた場合は、次セクション以降の該当タイヤの使用を禁ずる。

2. 使用本数

タイヤ使用本数は特別規則書に記載の通りとする。

ラリー中に使用を許されるスタッドタイヤ

ラリー中に使用が許されるスノースタッドタイヤは下記のように許可される。 タイヤのスタッド数は円周上のどの部分でも10.0cm当たり20個を超えてはならない。

使用を許されるスタッドの細則

- 1. スタッドは、中実、円筒形状、かつ、平坦にカットされていること。
- 2. スタッドの横断面は、いかなるところでも円周形状であること。
- 3. スタッドの材質は、単一素材であること。
- 4. スタッドの先端部の最小径は2.5mm、かつ、円筒形で平坦にカットされていること。
- 5. スタッドの全長は20mm以内。
- 6. スタッドの重量は4グラム以内。
- 7. スタッドの形状寸法は付則図に記載の寸法を超えるものであってはならない
- 8. 最大突出量は、ブロック表面から8.0 mm以内とする。
- 9. スタッドは、タイヤ外側からマウントされていること。
- 10. トレッドを貫通するスタッドは認められない。
- 11. 車検もしくは再車検時に、少なくとも1本のスタッドを抜いて形状および寸法を確認する。

